

令和 6 年度
事故事例データベース検索システム
取扱説明書

令和 6 年 3 月

目次

目次.....	- 5 -
1. ご利用規約.....	- 5 -
(ア) 制限事項.....	- 5 -
(イ) 免責事項.....	- 5 -
(ウ) バージョンアップ.....	- 5 -
(エ) お問い合わせ.....	- 5 -
2. 動作環境.....	- 5 -
(ア) ソフトウェア要件.....	- 5 -
(イ) ハードウェア要件.....	- 5 -
(ウ) その他.....	- 5 -
3. システムの起動.....	- 6 -
(ア) システムの起動.....	- 6 -
(イ) セキュリティ警告.....	- 6 -
4. 画面全体説明.....	- 10 -
5. 高圧ガス保安法事故.....	- 12 -

(ア) 画面説明	- 12 -
(イ) 項目説明	- 15 -
6. 統計	- 21 -
(ア) 集計表について	- 21 -
(イ) 画面項目説明	- 22 -
(ウ) 集計対象	- 27 -
(エ) グラフレイアウトについて	- 34 -
7. 年報用表	- 35 -
(ア) 年報用表について	- 35 -
(イ) 画面項目説明	- 36 -
(ウ) 集計対象	- 41 -
8. 検索条件の組み合わせ	- 42 -
(ア) 画面説明	- 42 -
(イ) 検索条件の組み合わせについて	- 44 -
9. 出力項目選択	- 45 -
10. 共通語検索について	- 46 -
(ア) 画面説明 (「高圧ガス保安法事故」の場合)	- 47 -

(イ) 出力項目	- 48 -
11. 最小化状態について.....	- 49 -

1. ご利用規約.

事故事例データベースについて

(ア)制限事項

- ・この事故事例データベース(以下、「データベース」という。)は、令和 6 年度経済産業省委託事業として、高圧ガス保安協会が製作したものです。データベースの著作権は、経済産業省に帰属します。従って、データベースは、著作権法上認められた範囲内で使用することは可能ですが、営利目的等による商用利用を行う際には、経済産業省の承諾を得る必要があります。
- ・有償、無償を問わず、データベースの全部又は一部を第三者に譲渡、貸与、配付することはできません。
- ・ホームページ、掲示板などでデータベースを公開し、第三者が閲覧、ダウンロード可能な状態とすることはできません。

(イ)免責事項

- ・データベースを使用した結果に関して、経済産業省は、直接又は間接を問わず一切の責任を負わないものとします。

(ウ)バージョンアップ

- ・データベースは、事前の予告無しに、バージョンアップすることがあります。

(エ)お問い合わせ

- ・データベースに関するお問い合わせは、データベースの掲載内容に限定させていただきます。従って、Microsoft Windows、Microsoft Excel 操作方法などは、取り扱い説明書をご確認下さい。これらの基本ソフトウェアの操作方法でご不明な点は、Microsoft 社又はパソコンメーカーへお問合せ下さい。

2. 動作環境

本システムは以下の環境下で動作することを前提としており、これ以外での環境ではご使用にならないでください。

(ア)ソフトウェア要件

- OS……Microsoft Windows Vista、Microsoft Windows 7、Microsoft Windows 8 及び 8.1、Microsoft Windows 10
- Excel ……Microsoft Excel 2007、Microsoft Excel 2010、Microsoft Excel 2013、Microsoft Excel 2016 及び Microsoft Excel 2019
- その他…HELP ファイル(PDF ファイル)を表示するためには、アドビシステムズ社の Adobe Acrobat Reader が必要です。

(イ)ハードウェア要件

- メモリ……………1GB 以上
- 画面解像度………1024×768 以上
- ハードディスク…本システムを保存するための空き容量(約 8MB)、及び検索結果を保存するための容量が必要です。

(ウ)その他

本システムのヘルプファイルは、本システムと同一のディレクトリ内に保存した場合に、本システムから起動可能となります。別ディレクトリ内にヘルプファイルを保存している場合は、別途ヘルプファイルをダブルクリックし起動してください

3. システムの起動

(ア) システムの起動

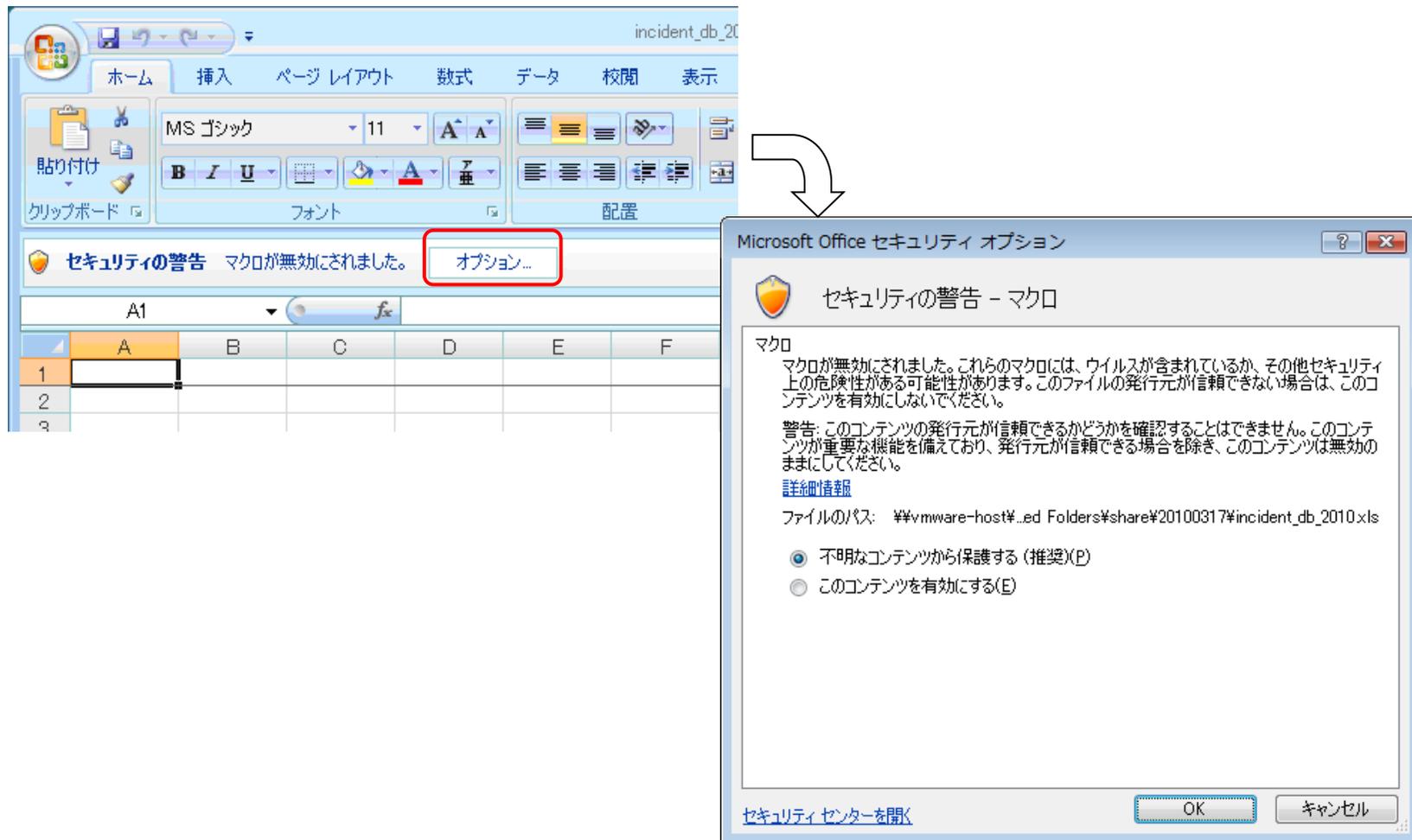
ファイル一覧から「incident_db_2025.xlsm」をダブルクリック、または、ファイル一覧から「incident_db_2025.xlsm」を右クリックし、下記の表示されたメニューで「開く」を選択することによっても起動することができます。

(イ) セキュリティ警告

本システムは Microsoft Excel のマクロを含んでいるため、警告が表示される場合があります。

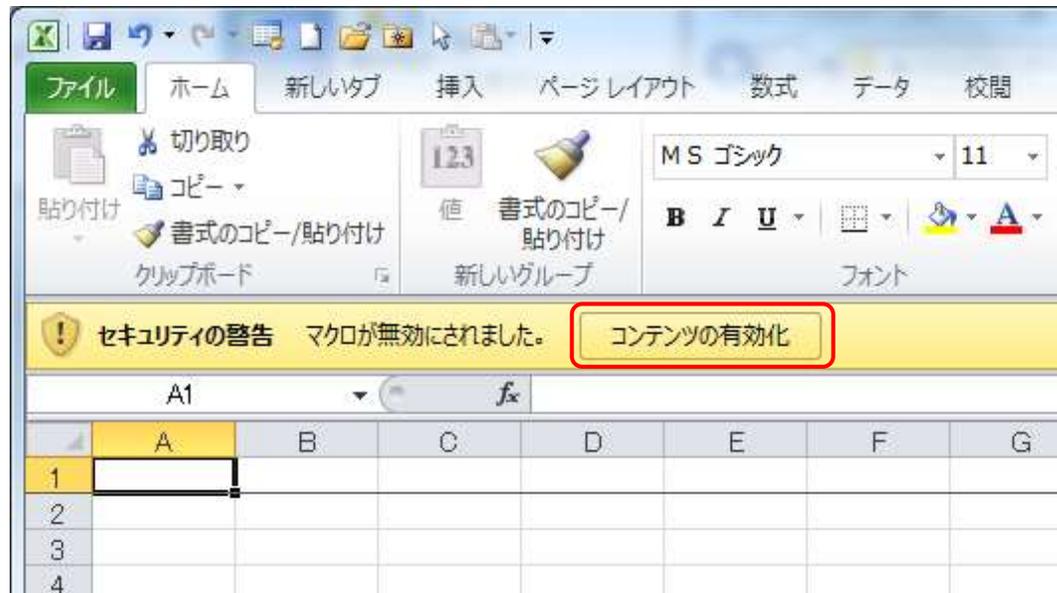
- **Microsoft Excel 2007 の場合**

警告が表示された場合は、「オプション...」をクリックしてください。「Microsoft Office セキュリティ オプション」ウィンドウが表示されるので、「このコンテンツを有効にする(E)」を選択して、「OK」をクリックしてください。



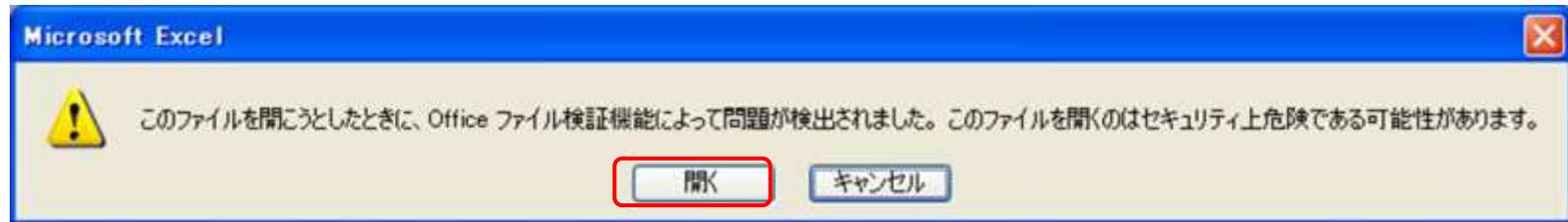
- Microsoft Excel 2010 の場合

警告が表示された場合は、「オプション...」をクリックしてください。「Microsoft Office セキュリティ オプション」ウィンドウが表示されるので、「コンテンツを有効化」をクリックしてください。



すべてのバージョンの Microsoft Excel について

Windows のアップデート状況によっては下記のメッセージが表示される場合があります。
表示された場合は、「開く」をクリックしてください。



4. 画面全体説明

「ご利用規約」ウィンドウで「確認」の後、下記のウィンドウが表示されます。

このウィンドウが本システムの主ウィンドウです。

事故事例データベース検索システム

① 高圧ガス保安法事故 | 海外参考事故 | 国内参考事故 | 統計 | 年報用表 | ③ 最小化 | ④ Help | ⑤ 終了

② 検索条件 | 盗難等を除く | 検索条件初期化 | AND条件追加 | OR条件追加 | NOT条件追加 | 条件削除

事故コード | ~ | 死者 | ~ | 名 | 物質名 | 噴出

事故区分 | ~ | 重傷者 | ~ | 名 | 1次事象 | 噴出

事故分類 | ~ | 軽傷者 | ~ | 名 | 2次事象 | 噴出

事故名称 | ~ | 合計 | ~ | 名 | 業種 | 噴出

事故発生日 | ~ | 噴出・漏えいの分類

所管局名 | ~ | 県名 | ~

共通検索ワード

別ファイルに保存 | 印刷 | プレビュー | 出力項目選択 | 検索

項目説明

No	画面項目名	説明
①	機能選択タブ	使用したい機能を選択します。選択した機能により②の部分の表示が変わります。
②	各機能別項目	各機能用の項目が表示されます。
③	最小化ボタン	Excel のシートの内容を確認したい場合などに、「事件事例データベース検索システム」のウィンドウを小さくすることができます。
④	Help ボタン	操作説明書(本ドキュメント)を表示します。 ※ 表示には Adobe Acrobat Reader が必要です。
⑤	終了ボタン	本システムを終了します。 別の Excel のブックが表示されている場合は「事件事例データベース検索システム」だけを閉じますが、ほかに開いているブックがない場合は Excel 自体を終了します。

5. 高圧ガス保安法事故

(ア)画面説明

本システムの初期状態、または「高圧ガス保安法事故」タブをクリックすると、下記の「高圧ガス保安法事故」検索用画面が表示されます。

事故事例データベース検索システム

高圧ガス保安法事故 | 海外参考事故 | 国内参考事故 | 統計 | 年報用表 | 最小化 | Help | 終了

① 検索条件 盗難等を除く 検索条件初期化 | AND条件追加 | OR条件追加 | NOT条件追加 | 条件削除

② 事故コード | ~ | 死者 | ~ | 名 | 物質名 | ~ | 噴出
 事故区分 | ~ | 重傷者 | ~ | 名 | 1次事象 | ~ | 噴出
 事故分類 | ~ | 軽傷者 | ~ | 名 | 2次事象 | ~ | 噴出
 事故名称 | ~ | 合計 | ~ | 名 | 業種 | ~ | 部位
 事故発生日 | ~ | 噴出・漏えいの分類 | ~
 所管局名 | ~ | 県名 | ~

③

④ 共通検索ワード

⑤ 別ファイルに保存 | 印刷 | プレビュー | 出力項目選択 | 検索

No	画面項目名	説明
①	検索条件	複数の検索条件を組み合わせて検索することができます。 詳細については「9. 検索条件の組み合わせ」を参照してください。 「盗難等を除く」をチェックした場合、1次事象に「盗難」「紛失」が含まれるデータは対象外となります。これは検索条件の組み合わせには影響しません。
②	検索項目エリア	項目ごとに検索条件を指定します。 全項目が表示できないため、③のスクロールバーを操作することにより表示位置を変えることができます。 全体のイメージは下記の「※スクロールエリアのイメージ」を参照してください。
③	スクロールバー	②の検索項目エリアを左右にスクロールさせます。
④	共通検索ワード	全項目を横断して検索するワードを入力するエリアです。
⑤	機能ボタンエリア	各機能を実行するためのボタンが表示されます。

※スクロールエリアのイメージ

事故コード	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	死者	<input type="text"/> ~ <input type="text"/> 名	物質名	<input type="text"/>	噴出・漏えいの程度	<input type="text"/>	設備区分	<input type="text"/>
事故区分	<input type="text"/>	重傷者	<input type="text"/> ~ <input type="text"/> 名	1次事象	<input type="text"/>	噴出・漏えいの部位	<input type="text"/>	取扱状態	<input type="text"/>
事故分類	<input type="text"/>	軽傷者	<input type="text"/> ~ <input type="text"/> 名	2次事象	<input type="text"/>	噴出・漏えい (径)	<input type="text"/>	事故原因(主)	<input type="text"/>
事故名称	<input type="text"/>	合計	<input type="text"/> ~ <input type="text"/> 名	業種	<input type="text"/>	部位の寸法 (板厚)	<input type="text"/>	事故原因(副)	<input type="text"/>
事故発生日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>					(呼び圧力)	<input type="text"/>	着火源	<input type="text"/>
所管局名	<input type="text"/> 県名 <input type="text"/>					噴出・漏えいの分類	<input type="text"/>	事故概要	<input type="text"/>

(イ)項目説明

No	画面項目名	説明
1	事故コード	事故コードを範囲で指定します。1件だけを検索する場合は、開始と終了に同じ事故コードを入力してください。 開始事故コードだけを入力した場合は開始事故コードに該当するデータ以降すべてを、終了事故コードだけを入力した場合は最初から終了事故コードに一致するデータまでを検索します。事故コードは一部を指定することも可能です。(年の部分だけ等)
2	事故区分	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。
3	事故分類	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。
4	事故名称	事故名称を指定します。 事故名称に含まれる語句を指定することも可能です。
5	事故発生日	事故発生日を範囲で指定します。1日だけを検索する場合は開始と終了に同じ事故発生日を入力してください。日付の形式は「yyyy/mm/dd」です。 月日または日だけの省略も可能です。 開始日付で月日を省略した場合は1月1日が、日を省略した場合は1日が自動で設定されます。 終了日付で月日を省略した場合は12月31日が、日を省略した場合はその月の末日が設定されます。
6	所管局名	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。
7	県名	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。
8	死者数、重傷者数、 軽傷者数、合計数	死者数、重傷者数、軽傷者数及び合計数を範囲で指定します。最小数だけを指定した場合は最小数以上を、最大数だけを指定した場合は最大数以下を検索します。
9	物質名	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。 設備区分または設備区分の一部を直接入力して検索することも可能です。

No	画面項目名	説明
10	1次事象	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。
11	2次事象 *1	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。
12	業種	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。 業種または業種の一部を直接入力して検索することも可能です。
13	噴出・漏えいの程度 *1	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。 噴出・漏えいの程度または噴出・漏えいの程度の一部を直接入力して検索することも可能です。
14	噴出・漏えいの部位 *1	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。 噴出・漏えいの部位または噴出・漏えいの部位の一部を直接入力して検索することも可能です。
15	噴出・漏えいの寸法 (径) *1	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。 噴出・漏えいの寸法(径)または噴出・漏えいの寸法(径)の一部を直接入力して検索することも可能です。
16	噴出・漏えいの寸法 (板厚) *1	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。 噴出・漏えいの寸法(板厚)または噴出・漏えいの寸法(板厚)の一部を直接入力して検索することも可能です。
17	噴出・漏えいの寸法 (呼び圧力) *1	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。 噴出・漏えいの寸法(呼び圧力)または噴出・漏えいの寸法(呼び圧力)の一部を直接入力して検索することも可能です。
18	噴出・漏えいの分類 *1	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。
19	設備区分	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。 設備区分または設備区分の一部を直接入力して検索することも可能です。
20	取扱状態	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。

No	画面項目名	説明
21	事故原因(主)	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。 事故原因(主)または事故原因(主)の一部を直接入力して検索することも可能です。
22	事故原因(副) *1	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。 事故原因(副)または事故原因(副)の一部を直接入力して検索することも可能です。
23	着火源	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。
24	事故概要	事故概要に含まれる語句を指定してください。
25	事業所で講じた措置 及び対策	事業所で講じた措置及び対策に含まれる語句を指定してください。
26	協会用リンク	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。
27	外部用リンク	「▼」をクリックすると一覧が表示されますので、一覧より選択してください。
28	共通検索ワード	全項目を横断して検索する語句を指定してください。
29	「出力項目選択」 ボタン	このボタンをクリックすると別ウィンドウが開き検索結果に出力したい項目の選択を行うことができます。 詳細については「10. 出力項目選択」を参照して下さい。
30	「検索」ボタン	指定された条件で検索を行い「検索結果」シートに結果を表示します。先に表示されていた内容は消去されます。

No	画面項目名	説明
31	「別ファイルに保存」 ボタン	検索結果を別ブックに保存します。このボタンを押すと下記の画面が表示され、ファイル名を指定するとそのファイルに検索結果の内容が保存されます。

名前を付けて保存

ライブラリ > ドキュメント

整理 • 新しいフォルダー

ダウンロード
デスクトップ
最近表示した場所

ライブラリ
Subversion
ドキュメント
マイ ドキュメン
パブリックのド
ピクチャ

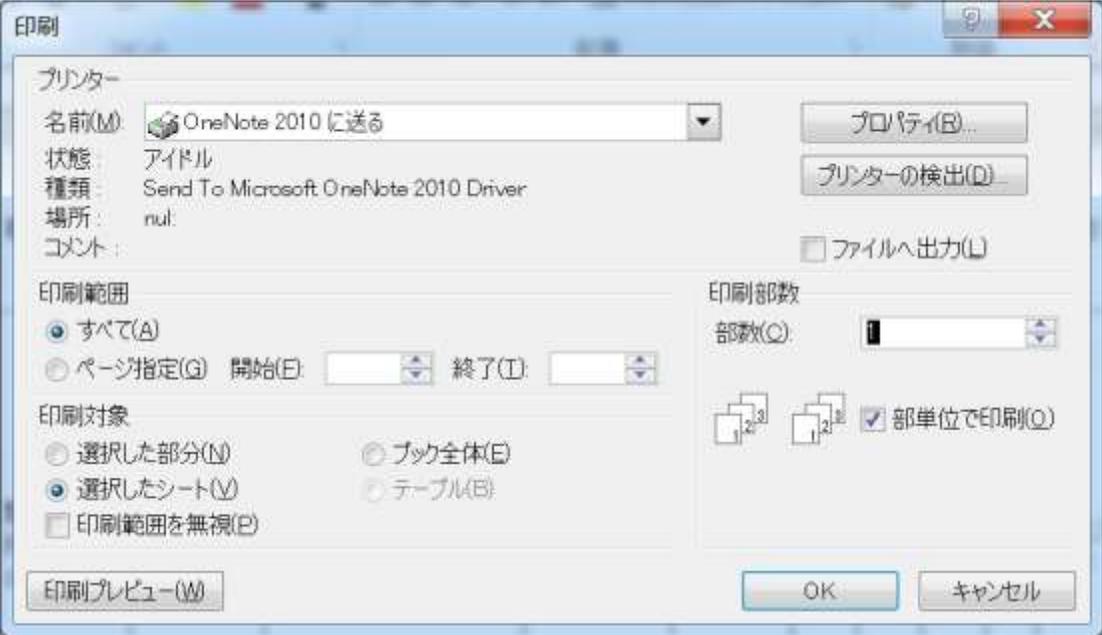
ドキュメント ライブラリ
対象フォルダー: 2 か所
並べ替え: フォルダー •

名前	更新日時	種類
事故事例データベース検索システム	2016/02/25 13:...	ファイル

ファイル名(N):
ファイルの種類(I): Excel ブック (*.xls)

作成者: okuno タグ: タグの追加

フォルダーの非表示 ツール(L) 保存(S) キャンセル

No	画面項目名	説明
32	「印刷」ボタン	<p>検索結果を印刷します。このボタンを押すと本システムのウィンドウは最小化状態(「12. 最小化状態について」参照)になり、印刷ウィンドウが表示されます。印刷が終わると本システムのウィンドウは元の大きさに戻ります。</p> 

No	画面項目名	説明
33	「プレビュー」ボタン	<p>検索結果をプレビューします。このボタンを押すと本システムのウィンドウは最小化状態(「12. 最小化状態について」参照)になり、プレビュー状態になります。プレビューの「閉じる」ボタンを押すと本システムのウィンドウは元の大きさに戻ります。</p> 

*1 高圧ガス保安法事故措置マニュアルの一部改正に伴い、平成 23 年に発生した事故から対象となります。

6. 統計

(ア) 集計表について

高圧ガス保安法事故データベースについて、事故発生年、対象項目ごとに集計表を作成し、グラフ表示することができます。

発生年は最大15年間、対象項目についてはそれぞれ表示選択を行うことができます。

また検索対象、集計値を選択することもできます。

出力される表は下記ものです。またグラフの種類は円グラフ、棒グラフ、折れ線グラフに対応しています。

グラフについては「(エ) グラフレイアウトについて」を参照してください。

※ 表の例

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	事故区分(件数)		2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	計
2	製造事業所							
3		1:冷凍	15	20	39	50	82	206
4		2:コンビナート	15	37	31	43	29	155
5		3:LP	10	8	25	21	16	80
6		4:一般	26	35	55	61	91	268
7		計	66	100	150	175	218	709
8	5:移動		21	30	31	30	21	133
9	6:消費		400	408	535	583	562	2,488
10	7:上記以外のその他		17	16	19	18	9	79
11	年内に発生した全事故の合計		504	554	735	806	810	3,409

(イ)画面項目説明

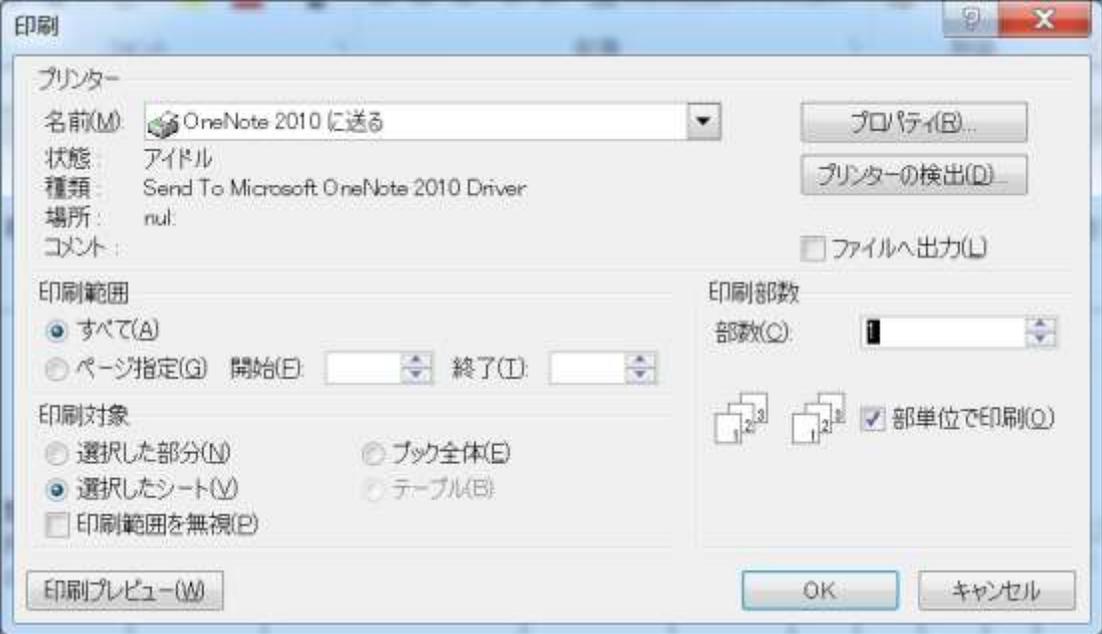
「統計」タブをクリックすると、下記の「統計」検索用画面が表示されます。

The screenshot shows the 'Statistics' search interface. The title bar reads '事故事例データベース検索システム'. The main menu includes '高圧ガス保安法事故', '海外参考事故', '国内参考事故', '統計', '年報用表', '最小化', 'Help', and '終了'. The '統計' tab is selected. The interface is annotated with red boxes and numbers 1 through 11:

- ①: Search criteria fields including '事故発生年' (Year of occurrence) and '検索対象' (Search target) set to '高圧ガス保安法事故'.
- ②: '国内参考事故' menu item.
- ③: '最小化' (Minimize) button.
- ④: '事故区分' (Accident category) with sub-items: '1次事象', '事故原因(主)', '事故概要', '所管局名', '県名'.
- ⑤: '表示項目設定' (Display item settings) section with five dropdown menus and checkboxes for 'その他' and '年内に発生した全事故の合計'.
- ⑥: '別ファイルに保存' (Save to separate file) button.
- ⑦: '印刷' (Print) button.
- ⑧: 'プレビュー' (Preview) button.
- ⑨: '円グラフ表示' (Pie chart display) button.
- ⑩: '棒グラフ表示' (Bar chart display) button.
- ⑪: '折れ線グラフ表示' (Line chart display) button.

No	画面項目名	説明
①	事故発生年	事故発生年の範囲を指定します。 発生年の範囲は 15 年まで指定できます。
②	検索対象	検索対象を「高圧ガス保安法事故」「検索結果シート」から選択できます。 「検索結果シート」を選択した場合、検索結果シートに表示されている内容から集計を行います。 この場合、検索結果シートには高圧ガス保安法事故の検索結果が表示されていて、表示項目はすべて選択されていなければなりません。
③	集計値	集計する値を、「件数」「死者数」「重傷者数」「軽傷者数」から選択することができます。
④	集計対象	集計対象のタブを選択します。 ⑤に検索対象に応じた表示項目が表示されます。
⑤	表示項目指定	集計対象に応じた表示項目を選択します。 合計値だけの表示はできません。
	事故区分	表示対象の事故区分をチェックします。
	1次事象	表示対象の1次事象をチェックします。チェック項目にない1次事象はドロップダウンリストから選択、または入力することができます。
	事故原因(主)	表示対象の事故原因(主)をチェックします。チェック項目にない事故原因(主)はドロップダウンリストから選択、または入力することができます。
	事故概要	事故概要から集計するキーワードを 5 つまで入力することができます。
	所管局名	表示対象の所管局名をチェックします。
	県名	県名をドロップダウンリストから選択します。
⑥	「別ファイルに保存」	検索結果を別ブックに保存します。このボタンを押すと下記の画面が表示され、ファイル名を指定

No	画面項目名	説明
	ボタン	<p>するとそのファイルに検索結果の内容が保存されます。</p>  <p>The screenshot shows a Windows '名前を付けて保存' (Save As) dialog box. The title bar reads '名前を付けて保存'. The address bar shows the path 'ライブラリ > ドキュメント'. The left sidebar shows the 'ドキュメント' folder selected. The main pane displays a table of folders and files. The file '事故事例データベース検索システム' is selected. The 'ファイル名(N):' field is empty, and the 'ファイルの種類(I):' dropdown is set to 'Excel ブック (*.xls)'. The '保存(S)' button is highlighted.</p>
⑦	「印刷」ボタン	検索結果を印刷します。このボタンを押すと本システムのウィンドウは最小化状態(「12.最小化状

No	画面項目名	説明
		<p>態について」参照)になり、印刷ウィンドウが表示されます。印刷が終わると本システムのウィンドウは元の大きさに戻ります。</p> 

No	画面項目名	説明																																																																		
⑧	「プレビュー」ボタン	<p>検索結果をプレビューします。このボタンを押すと本システムのウィンドウは最小化状態(「12.最小化状態について」参照)になり、プレビュー状態になります。プレビューの「閉じる」ボタンを押すと本システムのウィンドウは元の大きさに戻ります。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>事故区分(件数)</th> <th>2000年</th> <th>2001年</th> <th>2002年</th> <th>2003年</th> <th>2004年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製造事業所</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1:冷凍</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>2:コンビナート</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>14</td> <td>16</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>3:LP</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>4:一般</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>19</td> <td>24</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33</td> <td>32</td> <td>49</td> <td>60</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>5:移動</td> <td>20</td> <td>26</td> <td>28</td> <td>27</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>6:消費</td> <td>63</td> <td>116</td> <td>185</td> <td>289</td> <td>367</td> </tr> <tr> <td>7:上記以外のその他</td> <td>5</td> <td>16</td> <td>21</td> <td>9</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>年内に発生した全事故の合計</td> <td>121</td> <td>190</td> <td>283</td> <td>385</td> <td>491</td> </tr> </tbody> </table>	事故区分(件数)	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	製造事業所						1:冷凍	6	7	6	12	4	2:コンビナート	5	4	14	16	18	3:LP	4	6	10	8	11	4:一般	18	15	19	24	36	計	33	32	49	60	69	5:移動	20	26	28	27	33	6:消費	63	116	185	289	367	7:上記以外のその他	5	16	21	9	22	年内に発生した全事故の合計	121	190	283	385	491
事故区分(件数)	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年																																																															
製造事業所																																																																				
1:冷凍	6	7	6	12	4																																																															
2:コンビナート	5	4	14	16	18																																																															
3:LP	4	6	10	8	11																																																															
4:一般	18	15	19	24	36																																																															
計	33	32	49	60	69																																																															
5:移動	20	26	28	27	33																																																															
6:消費	63	116	185	289	367																																																															
7:上記以外のその他	5	16	21	9	22																																																															
年内に発生した全事故の合計	121	190	283	385	491																																																															

(ウ)集計対象

① . 事故区分

表示項目指定

製造事業所(冷凍)
 製造事業所(コンビナート)
 製造事業所(LP)
 製造事業所(一般)
 製造事業所計
 移動
 消費
 その他
 年内に発生した全事故の合計

表示項目	対象データ
製造事業所(冷凍)	事故区分が「製造事業所(冷凍)」のデータ
製造事業所 (コンビナート)	事故区分が「製造事業所(コンビナート)」のデータ
製造事業所(LP)	事故区分が「製造事業所(LP)」のデータ
製造事業所(一般)	事故区分が「製造事業所(一般)」のデータ
製造事業所計	事故区分が「製造事業所(冷凍)」～製造事業所(一般)の選択された項目の合計
移動	事故区分が「移動」のデータ
消費	事故区分が「消費」のデータ
その他	上記に含まれないデータ
年内に発生した全事故の合計	全項目の合計

② . 1次事象

表示項目指定

爆発
 火災
 漏洩等
 破裂等

 その他

年内に発生した全事故の合計

表示項目	対象データ
爆発	1次事象に「爆発」が含まれるデータ
火災	1次事象に「火災」が含まれるデータ
漏洩等	1次事象に「漏洩」が含まれるデータ
破裂等	1次事象に「破裂」が含まれるデータ
ドロップダウンリスト項目	入力又は選択したキーワードが1次事象に含まれるデータ
その他	上記に含まれないデータ
年内に発生した全事故の合計	全項目の合計

③ . 事故原因(主)

表示項目指定

設計・構造不良
 材質不良
 製作不良
 劣化
 点検不良
 誤作動
 操作基準の不備
 情報提供の不備
 作業環境の不適
 責任管理体制の不備
 誤操作
 誤判断
 認知確認ミス
 交通事故
 盗難
 ごみ処理くず化
 自然災害

 その他

年内に発生した全事故の合計

表示項目	対象データ
設計・構造不良	事故原因(主)に「構造」が含まれるデータ
材質不良	事故原因(主)に「材質」が含まれるデータ
製作不良	事故原因(主)に「製作」が含まれるデータ
劣化	事故原因(主)に「劣化」が含まれるデータ
点検不良	事故原因(主)に「点検」が含まれるデータ
誤作動	事故原因(主)に「誤作動」が含まれるデータ
操作基準の不備	事故原因(主)に「操作基準」が含まれるデータ
情報提供の不備	事故原因(主)に「情報提供」が含まれるデータ
作業環境の不適	事故原因(主)に「作業環境」が含まれるデータ
責任管理体制の不備	事故原因(主)に「管理体制」が含まれるデータ
誤操作	事故原因(主)に「誤操作」が含まれるデータ

表示項目	対象データ
誤判断	事故原因(主)に「誤判断」が含まれるデータ
認知確認ミス	事故原因(主)に「認知」が含まれるデータ
交通事故	事故原因(主)に「交通」が含まれるデータ
盗難	事故原因(主)に「盗難」が含まれるデータ
ごみ処理,くず化	事故原因(主)に「ごみ」または「くず」が含まれるデータ
ドロップダウンリスト項目	入力又は選択したキーワードが事故原因(主)に含まれるデータ
その他	上記に含まれないデータ
年内に発生した全事故の合計	全項目の合計

④. 事故概要

表示項目設定

検索キーワード

1: 2: 3:

4: 5:

その他 年内に発生した全事故の合計

表示項目	対象データ
検索キーワード	入力又は選択したキーワードが事故概要に含まれるデータ
その他	上記に含まれないデータ
年内に発生した全事故の合計	全項目の合計

⑤. 所管局名

表示項目指定

北海道
 東北
 関東
 中部
 近畿
 中国
 四国
 九州
 沖縄

その他
 年内に発生した全事故の合計

表示項目	対象データ
北海道	都道府県名が「北海道」のデータ
東北	都道府県名が「青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県」のいずれかのデータ
関東	都道府県名が「茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県」のいずれかのデータ
中部	都道府県名が「富山県、石川県、岐阜県、愛知県、三重県」のいずれかのデータ
近畿	都道府県名が「福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県」のいずれかのデータ
中国	都道府県名が「鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県」のいずれかのデータ
四国	都道府県名が「徳島県、香川県、愛媛県、高知県」のいずれかのデータ
九州	都道府県名が「福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県」のいずれかのデータ
沖縄	都道府県名が「沖縄県」のいずれかのデータ
その他	上記に含まれないデータ
年内に発生した全事故の合計	全項目の合計

⑥. 県名

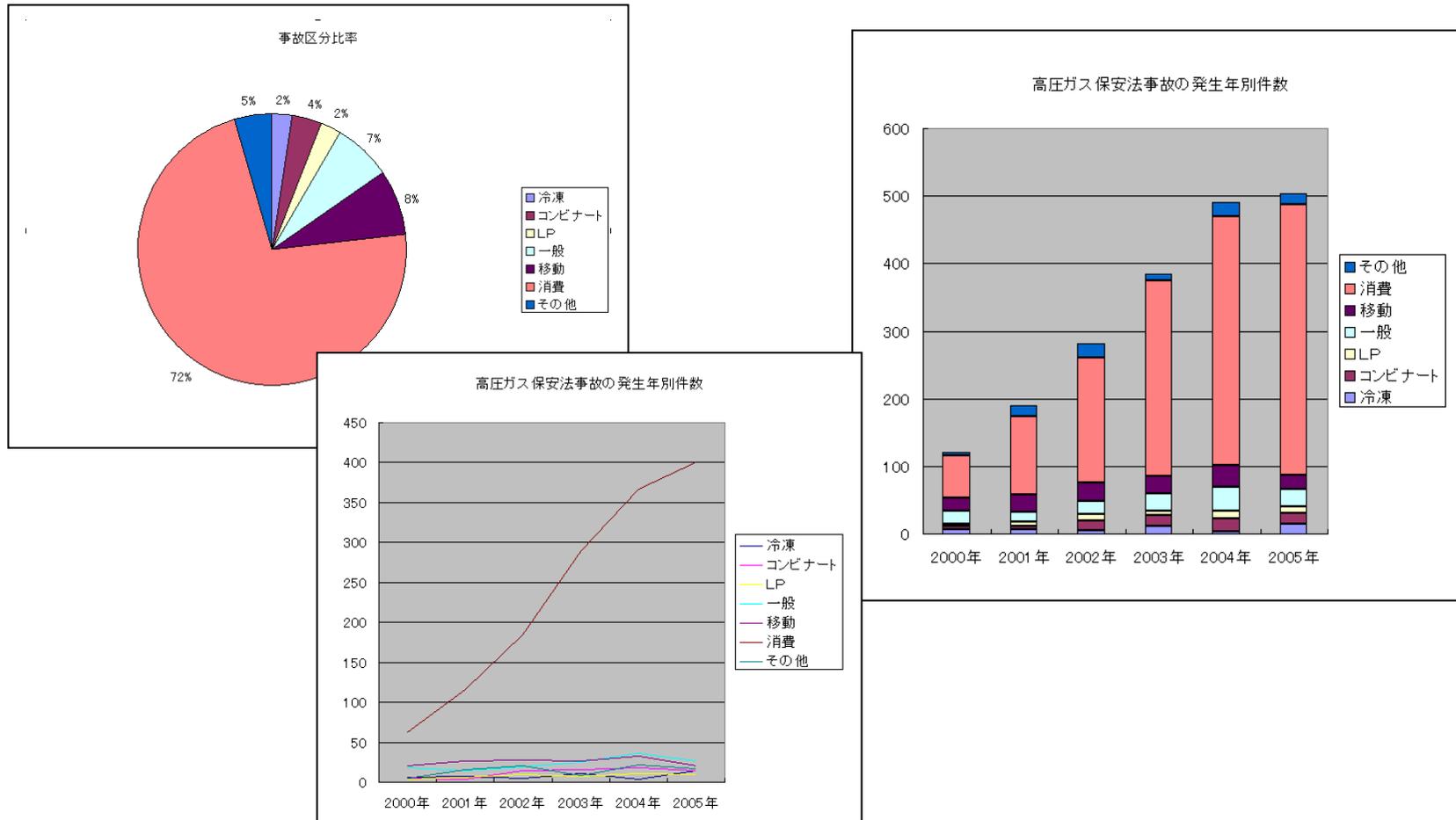
表示項目設定

その他 年内に発生した全事故の合計

表示項目	対象データ
ドロップダウンリスト項目	入力又は選択した県名が含まれるデータ
その他	上記に含まれないデータ
年内に発生した全事故の合計	全項目の合計

(エ) グラフレイアウトについて

表示されるグラフは下記のものです。表示されたグラフは Excel のグラフ機能でレイアウトを変更することができます。また、グラフをコピーする場合は「別ファイルに保存」ボタンで別ファイルに保存してください。Excel の「編集」メニューの「コピー」でコピーを行った場合、「検索結果」シートへの参照が残ったままになり、グラフが崩れることがあります。



7. 年報用表

(ア)年報用表について

高圧ガス保安法事故データベースについて、年報及び年報別表を作成することができます。

作成できる表の種類

- ・高圧ガス保安法事故全般(表3及び別表3)
- ・製造事業所の事故(表5及び別表5)
- ・消費中の事故(表7及び別表7)
- ・移動中の事故(表9及び別表9)

各表ごとに全体の合計表、災害の合計表。喪失・盗難の合計表が年報表・年報別表1～3に作成されます。

※ 表の例

表3 高圧ガス事故の原因別による分析

区分 年	設備上 (ハード)									計	運転操作上 (ソフト)								
	設備の設計・構造不良			小計	設備の維持・管理不良			小計	その他		管理・操作基準の不備				小計	運転・工事に係るミス			小計
	構造不良	材質不良	製造不良		劣化・腐食等	点検不良	誤作動				情報の提供不備	作業環境の不備	責任管理の不備	誤操作		誤判断	認知確認ミス		
				操作基準の不備				情報の提供不備	作業環境の不備						責任管理の不備				
平成22年	16	0	28	44	173	14	0	187	0	231	2	3	2	0	7	25	18	40	83
平成21年	7	1	17	25	136	15	0	151	0	176	8	2	1	0	11	16	20	30	66
平成20年	7	2	15	24	122	22	2	146	0	170	3	1	5	2	11	31	34	18	83
平成19年	11	0	17	28	93	19	0	112	0	140	10	6	9	0	25	19	30	28	77
平成18年	7	1	9	17	63	14	2	79	0	96	9	3	6	0	18	18	9	24	51
平成17年	3	2	4	9	40	9	0	49	0	58	5	2	8	0	15	17	9	26	52
平成16年	3	1	0	4	48	11	1	60	0	64	3	0	2	0	5	10	8	20	38

(イ)画面項目説明

「統計」タブをクリックすると、下記の「統計」検索用画面が表示されます。

事故事例データベース検索システム

高圧ガス保安法事故 | 海外参考事故 | 国内参考事故 | 統計 | 年報用表 | 最小化 | Help | 終了

① 発生日 [] ~ [] ② 検索対象 []

③ 事故区分 [] 1次事象 []

③ 県名 [] 2次事象 []

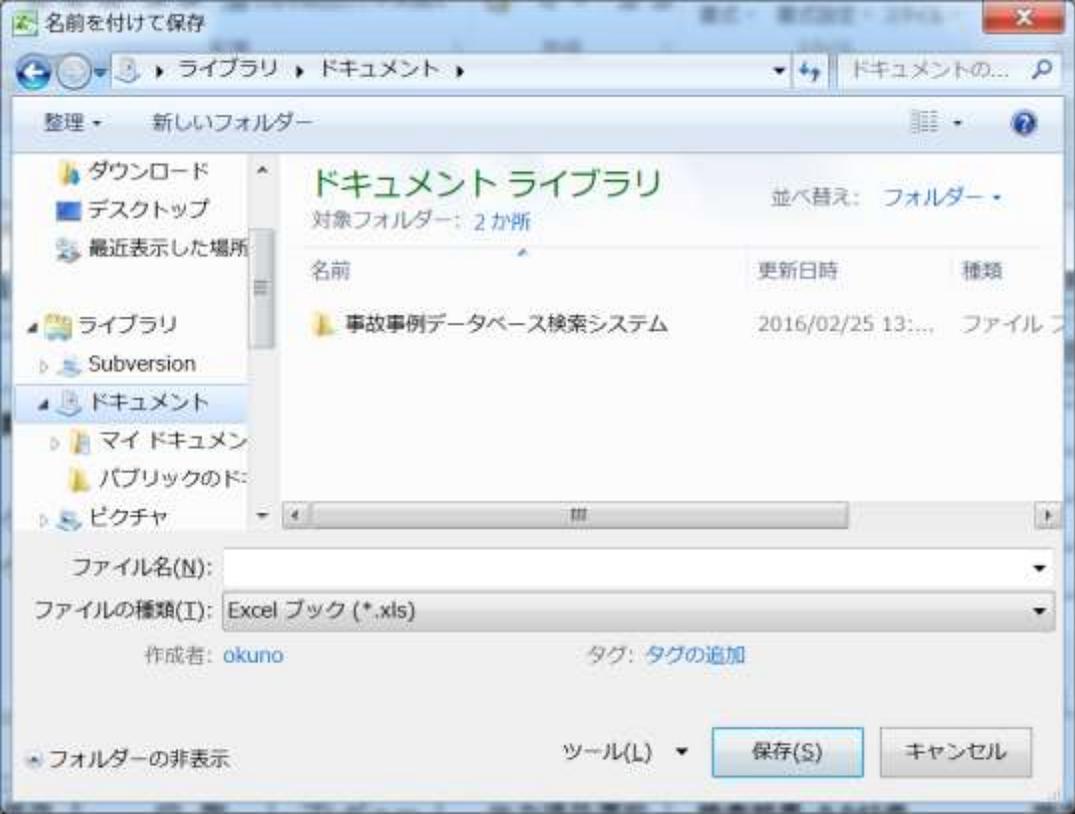
③ 設備区分 [] 業種 []

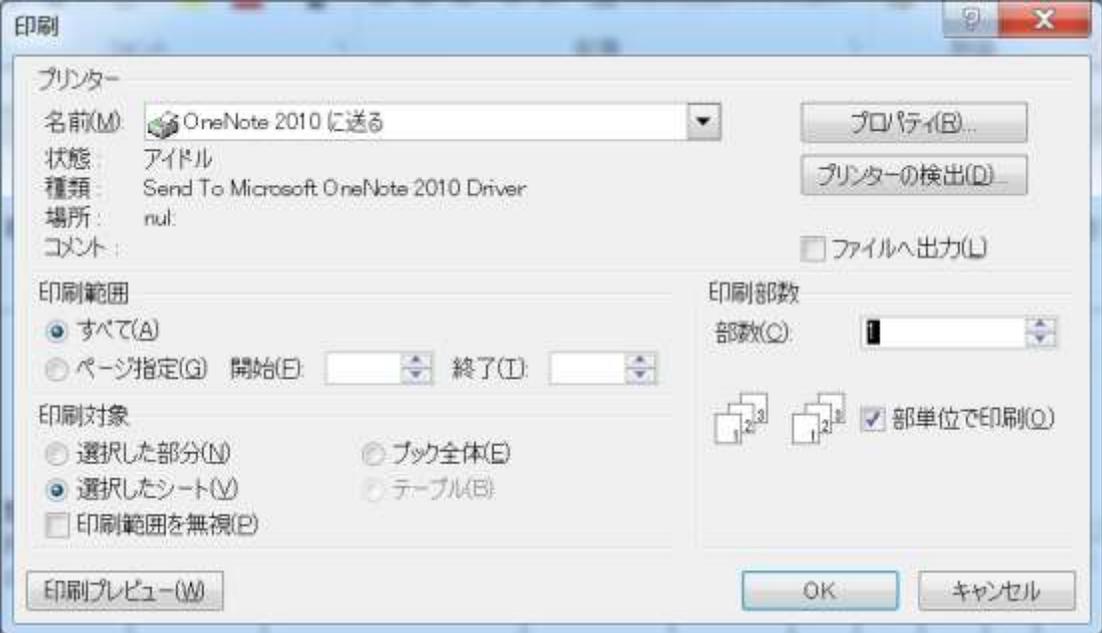
③ 取扱状態 []

④ 検索

⑤ 別ファイルに保存 ⑥ 印刷 ⑦ プレビュー

No	画面項目名	説明
①	発生日	事故発生日の範囲を指定します。 2010 年以前が表として、2011 年以降が別表として作成されます。 従って 2010 年と 2011 年をまたがった範囲は指定できません。
②	検索対象	作成する表・別表の種類を選択します。表の種類は下記のもので。 <ul style="list-style-type: none">・高圧ガス保安法事故全般(表 3 及び別表 3)・製造事業所の事故(表 5 及び別表 5)・消費中の事故(表 7 及び別表 7)・移動中の事故(表 9 及び別表 9)
③	検索条件	検索条件を指定します。 指定しなければ全体を対象とします。 選択した表の種類によっては、条件を指定すると結果が出力されない場合があります。 例:事故区分で消費中を選択して「表 9・別表 9」(移動中の事故の表)を出力しようとした場合等
④	検索	指定された条件で表・別表を作成します。

No	画面項目名	説明
⑤	「別ファイルに保存」ボタン	<p>検索結果を別ブックに保存します。このボタンを押すと下記の画面が表示され、ファイル名を指定するとそのファイルに検索結果の内容が保存されます。</p>  <p>The screenshot shows a Windows '名前を付けて保存' (Save As) dialog box. The title bar reads '名前を付けて保存'. The address bar shows the path 'ライブラリ > ドキュメント'. The left sidebar shows the 'ドキュメント' folder selected. The main pane displays a table of files in the 'ドキュメント ライブラリ' (Documents Library). The table has columns for '名前' (Name), '更新日時' (Last Modified), and '種類' (Type). One file is listed: '事故事例データベース検索システム' (Accident Case Database Search System), modified on '2016/02/25 13:...' and of type 'ファイル' (File). Below the table, the 'ファイル名(N):' field is empty, and the 'ファイルの種類(I):' dropdown is set to 'Excel ブック (*.xls)'. The creator is 'okuno' and the tag is 'タグの追加'. At the bottom, there are 'フォルダーの非表示' (Show/Hide folders), 'ツール(L)' (Tools), and '保存(S)' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) buttons.</p>

No	画面項目名	説明
⑥	「印刷」ボタン	<p>検索結果を印刷します。このボタンを押すと本システムのウィンドウは最小化状態(「12.最小化状態について」参照)になり、印刷ウィンドウが表示されます。印刷が終わると本システムのウィンドウは元の大きさに戻ります。</p> 

No	画面項目名	説明																																																																		
⑦	「プレビュー」ボタン	<p>検索結果をプレビューします。このボタンを押すと本システムのウィンドウは最小化状態(「12.最小化状態について」参照)になり、プレビュー状態になります。プレビューの「閉じる」ボタンを押すと本システムのウィンドウは元の大きさに戻ります。</p>  <table border="1" data-bbox="1032 833 1854 1200"> <thead> <tr> <th>事故区分(件数)</th> <th>2000年</th> <th>2001年</th> <th>2002年</th> <th>2003年</th> <th>2004年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製造事業所</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1:冷凍</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>2:コンビナート</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>14</td> <td>16</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>3:LP</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>4:一般</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>19</td> <td>24</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33</td> <td>32</td> <td>49</td> <td>60</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>5:移動</td> <td>20</td> <td>26</td> <td>28</td> <td>27</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>6:消費</td> <td>63</td> <td>116</td> <td>185</td> <td>289</td> <td>367</td> </tr> <tr> <td>7:上記以外のその他</td> <td>5</td> <td>16</td> <td>21</td> <td>9</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>年内に発生した全事故の合計</td> <td>121</td> <td>190</td> <td>283</td> <td>385</td> <td>491</td> </tr> </tbody> </table>	事故区分(件数)	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	製造事業所						1:冷凍	6	7	6	12	4	2:コンビナート	5	4	14	16	18	3:LP	4	6	10	8	11	4:一般	18	15	19	24	36	計	33	32	49	60	69	5:移動	20	26	28	27	33	6:消費	63	116	185	289	367	7:上記以外のその他	5	16	21	9	22	年内に発生した全事故の合計	121	190	283	385	491
事故区分(件数)	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年																																																															
製造事業所																																																																				
1:冷凍	6	7	6	12	4																																																															
2:コンビナート	5	4	14	16	18																																																															
3:LP	4	6	10	8	11																																																															
4:一般	18	15	19	24	36																																																															
計	33	32	49	60	69																																																															
5:移動	20	26	28	27	33																																																															
6:消費	63	116	185	289	367																																																															
7:上記以外のその他	5	16	21	9	22																																																															
年内に発生した全事故の合計	121	190	283	385	491																																																															

(ウ)集計対象

④ . 事故区分

表示項目指定

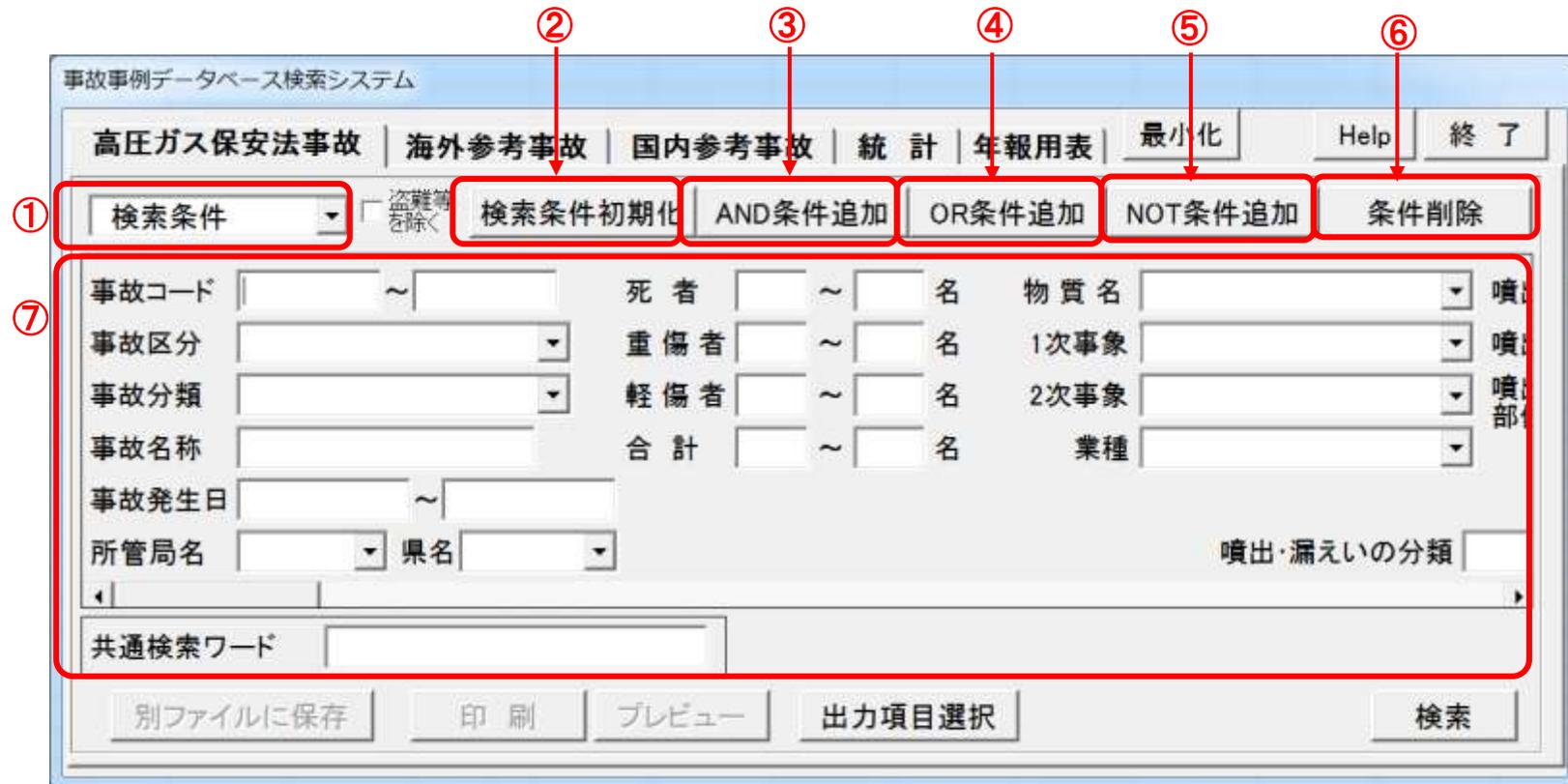
製造事業所(冷凍)
 製造事業所(コンビナート)
 製造事業所(LP)
 製造事業所(一般)
 製造事業所計
 移動
 消費
 その他
 年内に発生した全事故の合計

表示項目	対象データ
製造事業所(冷凍)	事故区分が「製造事業所(冷凍)」のデータ
製造事業所 (コンビナート)	事故区分が「製造事業所(コンビナート)」のデータ
製造事業所(LP)	事故区分が「製造事業所(LP)」のデータ
製造事業所(一般)	事故区分が「製造事業所(一般)」のデータ
製造事業所計	事故区分が「製造事業所(冷凍)」～製造事業所(一般)の選択された項目の合計
移動	事故区分が「移動」のデータ
消費	事故区分が「消費」のデータ
その他	上記に含まれないデータ
年内に発生した全事故の合計	全項目の合計

8. 検索条件の組み合わせ

本システムでは検索条件を6パターン組み合わせることで指定することができます(最初に表示されている「検索条件」以外に5つまで)。
 本項では指定方法および組み合わせの考え方について説明します。

(ア)画面説明

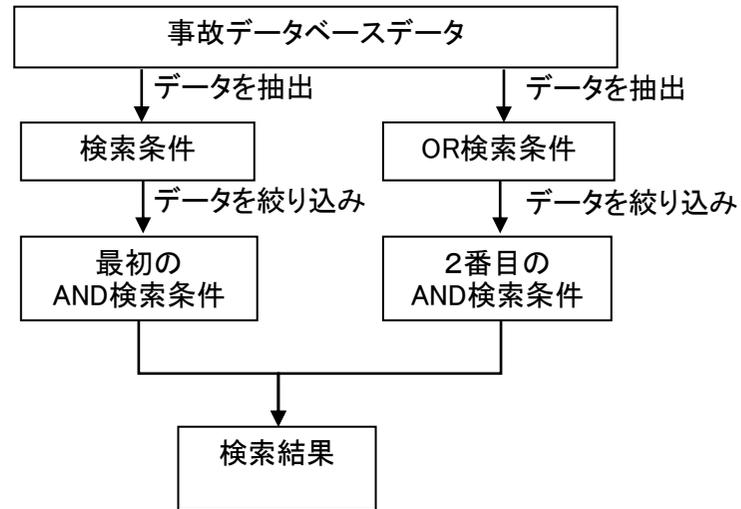


項目説明

No	画面項目名	説明
①	検索条件	「現在設定している検索条件が表示されます。「▼」をクリックすると設定されている条件が一覧表示され、一覧を選択するとその設定内容が検索項目に表示されます。
②	検索条件初期化	すべての追加検索条件を消去し①の表示を「検索条件」に戻します。⑦の検索項目のエリアもすべて初期化されます。
③	AND 条件追加	「検索条件の最後に AND 条件を追加します。ここで設定された条件でこの前に指定された条件を絞り込みます。このボタンを押すと⑦の検索項目は初期化されます。
④	OR 条件追加	「検索条件の最後に OR 条件を追加します。ここで設定された条件に一致するデータが検索結果に追加されます。このボタンを押すと⑦の検索項目は初期化されます。
⑤	NOT 条件追加	検索条件の最後に NOT 条件を追加します。ここで設定された条件に一致しない条件で前に指定された条件を絞り込みます。このボタンを押すと⑦の検索項目は初期化されます。
⑥	条件削除	現在①に表示されている条件を削除します。「検索条件」と表示されている条件は削除できません。
⑦	検索項目	①の検索条件を選択するとその条件に設定されている内容が表示されます。

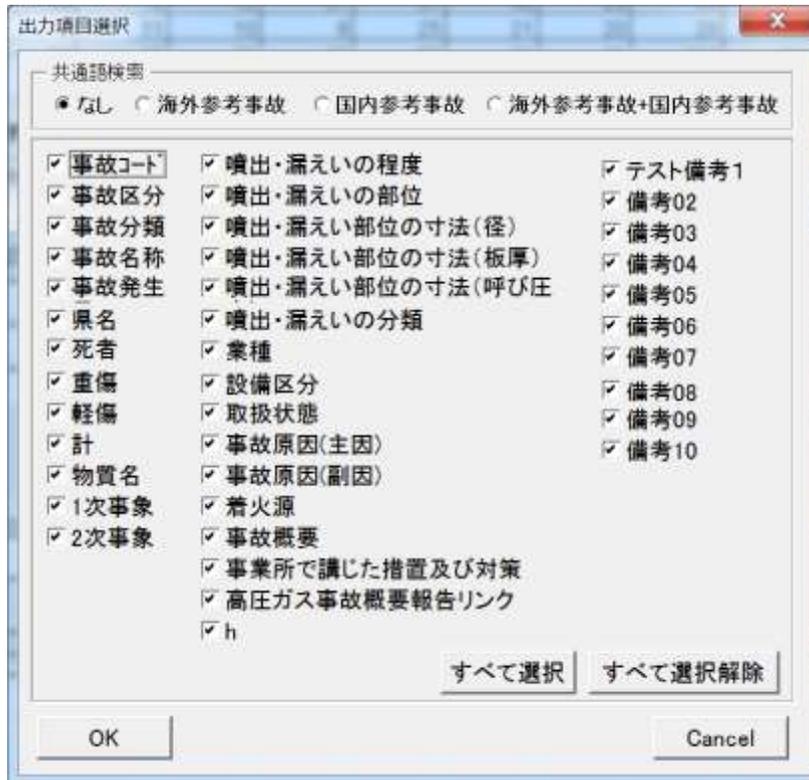
(イ) 検索条件の組み合わせについて

例: 検索条件のドロップダウンリストボックスが下記のように設定された場合。右図のようにデータが抽出されます。



9. 出力項目選択

本システムでは検索結果の出力項目を選択することができます。「高圧ガス保安法事故」「海外参考事故」「国内参考事故」のそれぞれの検索項目にある「出力項目選択」ボタンにより下記の画面が表示され、出力項目の選択を行うことができます。

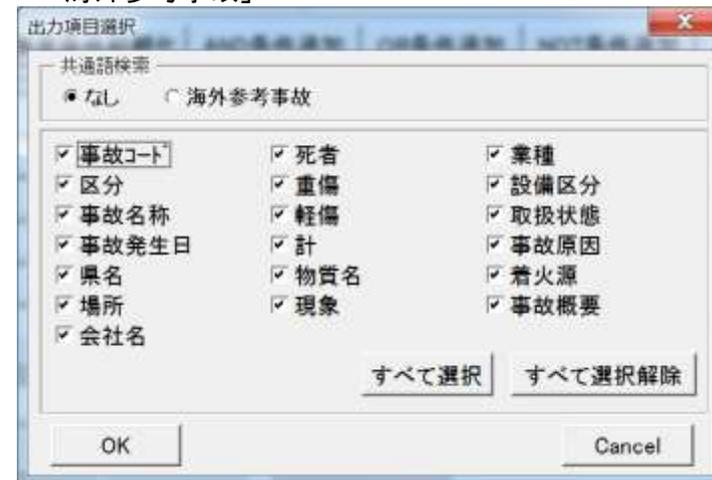


「高圧ガス保安法事故」

※共通語検索については次項「11. 共通語検索について」を参照してください。



「海外参考事故」



「国内参考事故」

10. 共通語検索について

それぞれの検索結果に加え、別のデータの検索結果を含めることができます。

これは

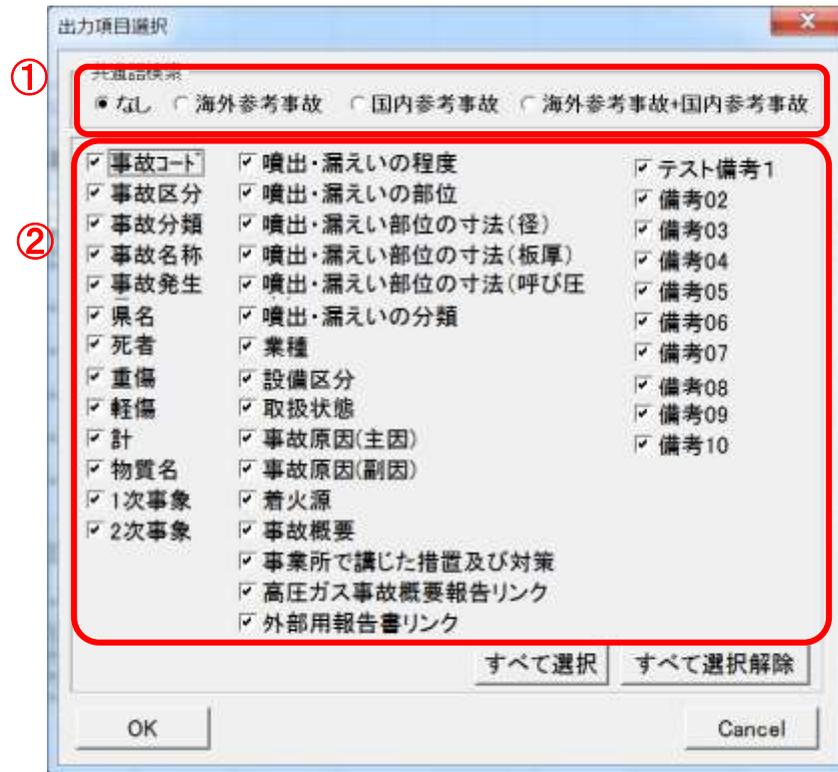
「高圧ガス保安法事故」の場合は、「海外参考事故」「国内参考事故」

「海外参考事故」の場合は「国内参考事故」

「国内参考事故」の場合は「海外参考事故」

を、各検索条件の出力項目選択ウィンドウで指定することができます。

(ア)画面説明(「高圧ガス保安法事故」の場合)



No	画面項目名	説明
①	共通語検索	「なし」を選択した場合は、「高圧ガス保安法事故」だけからの検索です。「なし」以外を選択した場合は「共通語検索」になり、②の部分は選択不可になり、出力項目は固定になります。「(イ)出力項目について」参照
②	出力項目	「共通語検索」が「なし」の場合だけ選択できます。「なし」以外の場合は選択不可になります。

(イ)出力項目

共通語検索で「なし」以外を選択した場合、検索結果に表示されるのは下記の 9 項目固定になり、表示、非表示の選択をすることはできません。

事故コード
事故名称
年月日
物質名
1次事象(「海外参考事故」「国内参考事故」の「現象」に対応します。)
業種
設備区分
取扱状態
事故概要

表示順は「高圧ガス保安法事故」「海外参考事故」「国内参考事故」の順になります。(「海外参考事故」「国内参考事故」は選択された場合だけ表示されます。)

また、「共通語検索」が選択された場合、下記画面のように検索条件は「物質名」、「1次事象」、「業種」、「設備区分」、「取扱状態」、「事故概要」の 6 項目に制限されます。

11. 最小化状態について

「プレビュー」の際には Excel が画面の制御を行い、プレビューの「閉じる」ボタンが押されるまでは本システムの画面を操作（画面の移動など）することができなくなります。このため、「プレビュー」の際には本システムの画面を小さくし、邪魔にならない位置に移動します。これは「印刷」ボタンが押された場合も同じです。

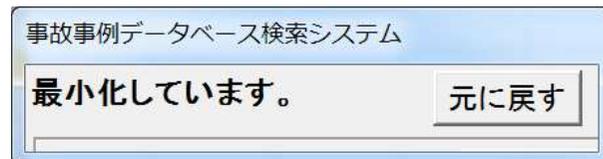
最小化の状態からはプレビューの「閉じる」ボタンが押された場合に自動的に元の大きさと位置に戻ります。

但し、本システムのボタンではなく Excel のメニューまたはツールバーからプレビューを行った場合、自動的に最小化されますが、プレビューの「閉じる」ボタンを押しても自動では元に戻りません。この場合は最小化画面の「元に戻す」ボタンを押して元のサイズに戻してください。

これは Excel の制限の問題です。

また、「最小化」のボタンは検索結果などを確認したい場合など画面を小さくしたい場合にも、利用することができます。

※最小化の画面



発行

令和7年3月

経済産業省

この印刷物、電子媒体等を経済産業省の許可なく転用、複製、翻訳、配布などの二次利用することを禁じます。

Copyright © 2025 経済産業省